

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-55℃ ～ +85℃ (95%RH MAX)	保存温度範囲	-55℃ ～ +85℃ (95%RH MAX)	
	電 力	— W	特性インピーダンス	50Ω (0 ～ 12.4 GHz)	
	特 殊 性	—	適合ケーブル	—	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 氣 的 性 能	接 触 抵 抗	100 mA (DC OR 1000 Hz) 以下で測定する。	中心コネクタ 7 mΩ以下 外部コネクタ 7 mΩ以下	○	○
	絶 縁 抵 抗	DC 500Vで測定する。	5000 MΩ以上	○	○
	耐 電 圧	AC1000Vの電圧を1分間印加する。(漏洩電流2mA以下)	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○
	電 圧 定 在 波 比	周波数 0.045 ～ 12.4 GHzにて測定する	VSWR 1.05+0.01f [f:GHz] 以下	○	—
	挿 入 損 失	周波数 ～ GHzにて測定する。	dB以下	—	—
	単 体 挿 抜 力 (中心コネクタ)	S側 φ1.68 ⁰ _{-0.005} の鋼製ピンで測定する。	差込力 N以下 引抜力 2 N以上	—	○
機 械 的 性 能	総 合 挿 抜 力	適合コネクタで測定する。	差込力 N以下 引抜力 N以上	—	—
	繰 り 返 し 動 作	1000 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗: 中心コネクタ 16 mΩ以下 外部コネクタ 16 mΩ以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐 振 性	周波数 ～ Hz, 片振幅 mm, 加速度 m/s ² で 軸方向各 サイクル 試験する。	① μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	—	—
	耐 衝 撃 性	加速度 m/s ² , 持続時間 ms, 正弦半波 軸方向各 回試験する。		—	—
	ケーブルクランプ 部の引っ張り強度	— N以下の引張力をケーブル軸に加える。	① ケーブルの抜けや断線等のないこと。 ② クランプ 部の破損がないこと。	—	—
	環境的 耐湿性	温度 ～ °C, 湿度 ～ %中に サイクル(時間) 放置する。	① 絶縁抵抗: MΩ以上(高湿時) ② 絶縁抵抗: MΩ以上(乾燥時) ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	—	—
温 度 サ イ ク ル	温度 → → → °C 時間 → → → 分 を サイクル試験する。	破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	—	—	
塩 水 噴 霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。	はなはだしい腐食がないこと。	○	—	
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
0					
備考 RoHS適合品 試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。			承認	IJ.MITANI	05.10.06
			検 図	KY.SHIMIZU	05.10.06
			担 当	KT.MAKI	05.09.15
			製 図	KT.MAKI	05.09.15
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目		図番	SLC4-007918-40		
HRS	製 品 規 格 表		製品名	HRM-512S (40)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL311-0144-9-40	0/1/1